

第137回 番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成31年5月15日(水) 午後1時30分～
会 場 清水マリンターミナル2階会議室
出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗委員、伊藤公一委員、水野仁志委員、増田篤宏委員 計5名
欠席委員 望月一竹委員 1名
エフエムしみず出席者 釜下賢一郎、佐野勝美

進 行 1. 開 会

2. 新任・増田委員挨拶

3. 審議議題

毎週金曜日午後1時15分～1時30分放送の「マリンパルほっとライン～あの歌詞を紹介～」

<5月3日、10日放送分>

番組パーソナリティー／柴田怜奈

4. 審 議

5. 次回の予定、その他連絡事項

6. 閉会

<今回審議>

昨年10月からレギュラー化したコーナー。特異なキャラクターの持ち主の柴田怜奈の独特な視点と楽しいお喋りで楽曲を紹介。アーティストを取り上げながらの楽曲紹介は、通常のパターンですが、歌詞を時代背景と共に取り上げ、柴田独特の切り口での紹介は、リスナーも思わず笑顔になれるコーナー。

上記番組を収録した放送を聴いていただきご意見を伺いました。

角替委員長

審議挨拶、それでは皆さんからご意見を伺います。

角替委員長

今回紹介された小沢健二の曲は右肩上がりのバブルの時代の懐かしさ、力強さを彷彿させ曲にも反映していますね。

望月委員

毎週一人を紹介するに、これだけのネタを集めるのは大変なことだと思います。

聞き覚えがない、馴染みがない昔の曲なのに今聞いても変じゃない曲でした。

15秒、20秒のCMありきの曲だと思っていましたが、時代背景と歌詞の紹介を聞くとうしてこの曲が生まれたのかと納得がきました。

伊藤委員

柴田怜奈さんは独特の喋りで個人的には好きではまりやすい。歌詞をクローズアップし、歌詞の意味深さやその時の背景を伝えるのが狙いと思いました。今回は小沢健二ですが、柴田さんの選曲でもっと明るい曲を取り上げた時の喋りを聴いてみたいです。

増田委員

時代背景が良くわかり感銘を受けました。

水野委員

音楽は時代背景を感じて面白い。その曲の時代、歴史等、横の拡がりをもっと伝えたら更に良いと思います。

角替委員長

昭和の曲と歌詞を分けながら説明しているところに特徴があって良かったと思います。柴田さんを知っている人はこの喋りが好きだと言うのは理解できるし、知らなかった私でも柴田さんの語りは良いと思いました。

今の曲は歌詞が聞き取れなくて何を言っているのか意味が分からないですね。

このように、歌詞を紹介してくれたら、もっと音楽に興味を沸くと思います。

良い番組でした。

皆様のご意見ありがとうございました。

その他報告 <特別番組>

◇Jリーグ中継

5/25(土)14:00～ vs 仙台、 6/15(土)18:00～ vs 横浜マリノス

7/ 6(土)18:00～ vs 神戸、 7/20(土)19:00～ vs FC 東京

◇8020 特別番組「We Love Teeth」

6/2(日)9:00～10:54 放送。 清水保健福祉センターから生放送

◇清水港開港 120 周年記念 特別番組「ボクらのみなと 笑顔の未来」(仮)

7/13(土)10:00～16:00 生放送

清水港の歴史や未来の姿、海の可能性と課題等を掘り下げる内容ですが、マリントーミナル 1F のガラス面をキャンバスに『夢の水族館』を区内小学生が作り上げるイベントも実施。

作品は、8/4(日)まで展示。(資料添付)

次回番組審議会の日程

日時：7月17日(水) 午後1時30分～午後2時30分

場所：清水マリントーミナル2階会議室

(了)